

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名 こどもサポート「きらり」太田第 2 事業所

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	利用者に応じた部屋割り等を実施しております。	
	② 職員の配置数は適切である	5	0	基準を下回らない範囲での配置を常に行っております。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	1		全てのバリアフリー化は難しいですが、特性に応じた環境構成や視覚的情報の提示を行うなどの工夫を行ってまいります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	清掃や玩具の消毒をこまめに行い、清潔な環境を心掛けております。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	毎日、利用者の情報共有の時間を確保しております。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	毎年保護者へのアンケートの実施を行い、業務改善に繋げております。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	ホームページにて公表を行っております。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4		外部評価を頂いたことはありませんが、今後必要に応じて第三者からの意見を頂戴し、業務改善に努めてまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	月に 1 回程度の研修への参加を行っております。	
適切な支援の	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	1		指導員の立場で直接計画の作成はしませんが、子どもの様子や保護者の要望を伝えるようにしております。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	アセスメントツールを活用し結果を保存しております。	

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	1		「地域支援」を意識した活動も取り入れられるよう、企画等を進めていきたいと思います。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	各職員が都度の確認を行い、支援を行っております。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	週案を考える時間を確保し、実施しております。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	利用者に応じた内容の工夫を行っております。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5	0	両方を希望される方においては、実施しております。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	毎日の打ち合わせの中で確認を行っております。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1		支援終了後すぐに行うことが困難な時もあり、日をまたいでしまうこともあります。必ず振り返りの実施を行っております。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	支援終了後には、その日の様子や特記事項などを必ず記録しております。	
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	欠かさずモニタリングの実施を行っております。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	基本的には管理者が参加をしております。今後は必要に応じて指導員の参加も検討していきます。	
関係機関や保護者との連携	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	1		コロナの影響により連携が難しい時もありますが、必要に応じて実施をしていきたいと思います。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				対象児がおりません。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				対象児がおりません。

	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	1		今年度の実績はありませんでしたが、今後も必要に応じて、引き継ぎ書等の書類作成を行ってまいります。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	2		今年度の実績はありませんでしたが、今後も情報交換の場に積極的に参加をしていきたいと思いをします。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		連携は行っていますが助言等の機会が少ない為、今後強化ができるよう努めてまいります。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	5		形態の特性上機会は少ないですが、今後あらゆるやり方を模索していきたいと思いをします。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	2		今年度は会議にも参加をしました。今後も積極的に参加をしてまいります。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	保護者との連携に心がけています。	
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	3	2		ペアレントトレーニングを謳った方法は行っていないが、家族支援への協力は行っております。
保護者への説明責任等	㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	契約時に必ず説明を行っております。	
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	支援計画作成後は必ず説明を行い、同意を得た上での交付を行っております。	
	㉝	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	保護者と話す機会の確保ができるよう、積極的な声掛け等を行っております。	
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	回数は少ないながらも保護者会を実施しております。	
	㉟	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	管理者を中心に迅速な対応ができるよう心掛けております。	
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1		玄関への掲示や、ホームページ等での発信を行っております。

非常時等の対応					今後は周知・案内も強化していきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	保護者からの同意書を得るなど、取扱いには注意しております。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	メモを見せるなどして視覚的な情報収集ができるよう工夫を行っております。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	0	地域住民の招待機会がないものの、見学を受け入れるなど開かれた事業所運営を心掛けております。
	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	マニュアルの策定や訓練を行い対応ができるように心掛けております。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	月に一度、あらゆる災害を想定した訓練を行っております。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	利用前に聞き取りを行い、状況把握に努め、書類の保管を行っております。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1	指示書ではありませんが、検査結果等を頂き、配慮した対応を強化しています。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1	発生時には作成を行い、改善策の話し合いの機会を設けるなど、都度の共有を行っております。今後も徹底してまいります。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	外部研修への参加や、内部研修でも虐待に対する研修の実施を行っております。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	同意書を得た上で細心の注意をはらって支援を行っております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート「きらり」太田第 2 事業所

保護者等数（児童数）：21 回収数：21 割合：100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2	0	1	・ちょうど良い広さだと思います ・どの職員の方が、どのような資格を要しているか分からない	支援の幅が広がるよう今後もスペースの有効活用を行ってまいります。保護者との話の中で、資格に関する話等も取り入れていきたいと思っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	0	0	0	・どちらも適切だと思います	今後も専門性を生かした支援を提供してまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	1	0	0	・分かりやすくなっていると思います	バリアフリーではありませんが今後も、特性等に応じた環境構成を心掛けてまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	0	0	2	・いつもきれいになっています	ありがとうございます。今後も清潔な環境を心掛けてまいります。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21	0	0	0	・しっかり話を聞いて作成してくださいます ・子どもに合った支援計画になっています	今後も聞き取りの時間を大切にし、より良い計画の作成を行っていききたいと思います。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	0	0	1	・子どもに合った支援計画になっています	今後も、利用者や保護者の思いに寄り添いながら、より良い計画の作成を行っていききたいと思います。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	1	0	1	・計画通りに進んでいます	今後も職員全体で確認をする機会を設けながら計画に沿った支援の提供を行ってまいります。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	0	0	5	・先生が毎日ちがうので色々刺激をうけています	あえて活動を固定化することもあります。成長を

							・いつもいろいろな活動をして下さっています	見据えた活動を心掛けてまいります。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3	5	7	・イベントの時に大きいお兄ちゃん達と交流があったります	今後も大きい子達との活動が行えるよう企画等を進めてまいります。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0	0	・変化があった時、丁寧に説明していただきました ・説明がありました	変更等があった際には、今後もしっかりと説明を行ってまいります。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20	0	0	1	・説明がありました	今後もしっかりと説明を行ってまいります。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	3	0	8	・特別なことはないけれど、いつも助言をいただいています	より適切な助言等が行えるよう、職員一同研鑽を進めてまいります。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	0	1	0	・利用できる機会が少ないので、伝えたい事が伝えられない時もあります	利用の際に限らず、電話やお便り帳を使うなど、遠慮なくいつでもお伝え頂ければ幸いです。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	0	0	0	・行われていると思います ・とても相談しやすいと思います	今後も相談しやすい、環境を提供していきたいと思っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	5	3	6	・以前あったので、もし次があれば参加したいです ・1年に2回は開催してほしい ・年に1回くらい開催されています ・コロナ禍なので…	開催頻度は少なくなっていますが、今後も継続した実施を行ってきたいと思っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	2	0	0	・忙しい時でも相談にのってくれています ・相談をした時はその内容について対応して頂いているが、職員によっては対応できていない事が多い	申し訳ございません。どの職員でも統一した対応等が行えるよう、職員一同研鑽や連携の強化に努めてまいります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	0	0	0	・その日の出来事も丁寧に説明していただけるし、ノートも記入してあります	今後も丁寧な対応を心掛けてまいります。

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	1	0	6	・何かある時は忘れず伝えていただけます	今後こまめな伝達を心掛けてまいります。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	20	0	0	1	・普通に保護されていると思います	今後取扱いには、十分注意してまいります。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20	0	0	1	・説明を受けています	今後も丁寧な説明を継続してまいります。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	0	0	3	・時々、避難訓練をしています	訓練を実施した際の報告も欠かさず行ってきたいと思います。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	20	0	0	1	・とても楽しみにしています ・利用日数は少ないけれど、嫌がることなくいつも嬉しそうにしています ・とても楽しみにしています ・行くのが楽しいと言っています	ありがとうございます。今後も楽しんで通所をして頂けるよう、適切な事業所運営を心掛けてまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	20	1	0	0	・いつも本当にありがとうございます ・以前と変わらず支援していただき、とてもありがたいです	こちらこそいつもありがとうございます。今後も多くの方に満足頂ける運営を心掛けていきたいと思います。今後ともよろしく願います。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。